

## 31. 木材チップの含水率測定方法

### 1 試験担当者

林産化学部長：米沢保正

林産化学部高分子化学研究室：古谷 剛

林産化学部パイプ研究室：香山 順

### 2 試験目的

木材チップの含水率を連続的に計測する装置を開発する。

### 3 昭和43年度経過とえられた結果

木材チップを測定ホッパーに連続流入させ、その際の中性子水分計 $\gamma$ 線密度計の計測計数値と乾燥法により求めた水分値から計算して求めた。水分値を通常の乾燥法により求めた水分値を比較した。

4種(スギ, ヒノキ, マツ, ブナ, ナラ等)のチップの水分測定結果はスギ, ヒノキを除いて、中性子水分計と乾燥法による水分値は、相関係数0.966、標準偏差2.5% H<sub>2</sub>O であり、良好なる結果を得たるも、杉、柏の場合の異常な測定値を示す原因については、更に検討の必要を認めた。

### 4 昭和44年度試験計画

前年度の実験結果で明らかにすることのできなかつた事項の解決のための追試験を行ない、木材チップの含水率の連続的測定の可能性を検討する。